

ユネスコ世界ジオパーク における活動事例



United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization



Unzen Volcanic Area
UNESCO
Global Geopark

日本ジオパーク委員会
日本ジオパーク委員会 調査運営部会
日本ユネスコ国内委員会 委員

大野 希一(おおの まれかず)



United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization



Unzen Volcanic Area
UNESCO
Global Geopark

講話の流れ

- ① ユネスコ世界ジオパークが目指すもの
- ② ユネスコ世界ジオパークにおける次世代育成
- ③ ユネスコ世界ジオパークにおける産業振興



United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization



Unzen Volcanic Area
UNESCO
Global Geopark

講話の流れ

- ① **ユネスコ世界ジオパークが目指すもの**
- ② ユネスコ世界ジオパークにおける次世代育成
- ③ ユネスコ世界ジオパークにおける産業振興



United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization

Unzen Volcanic Area
UNESCO
Global Geopark

ジオパークプログラムとは

地域社会の持続可能な発展を通じて、地球活動の痕跡を含む「地域資源」を守り、未来に引き継ぐためのしくみ

2015年にUNESCOの正式事業化

地域の宝を守るために、
私たちのふるさとを
守っていこう、ってこと。



地域資源

人が創り
出すもの

伝統

歴史

文化

地球が創り
出すもの

自然環境

地形(景観)

地層(地史)



United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization

Unzen Volcanic Area
UNESCO
Global Geopark

ジオパークで行われる具体的な行動

4:「地域資源」の保護・保全

法律や実質的な活動を通じて地域資源の質と量を維持する

持続可能な地域社会の構築

“持続可能な開発目標” (SDGs) の達成にも貢献

1:「地域資源」の研究活動

地域資源に学術的価値をつける

2:「地域資源」を用いた教育活動

地域資源の価値を普及啓発する

3:「地域資源」を用いた地域振興・観光活動

地域社会を維持するために必要な経済活動の活性化

異なるステークホルダーが実質的に連携しなければ

地域とそこにある資源は守れない!



United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization



Unzen Volcanic Area
UNESCO
Global Geopark

講話の流れ

- ① ユネスコ世界ジオパークが目指すもの
- ② **ユネスコ世界ジオパークにおける次世代育成**
- ③ ユネスコ世界ジオパークにおける産業振興

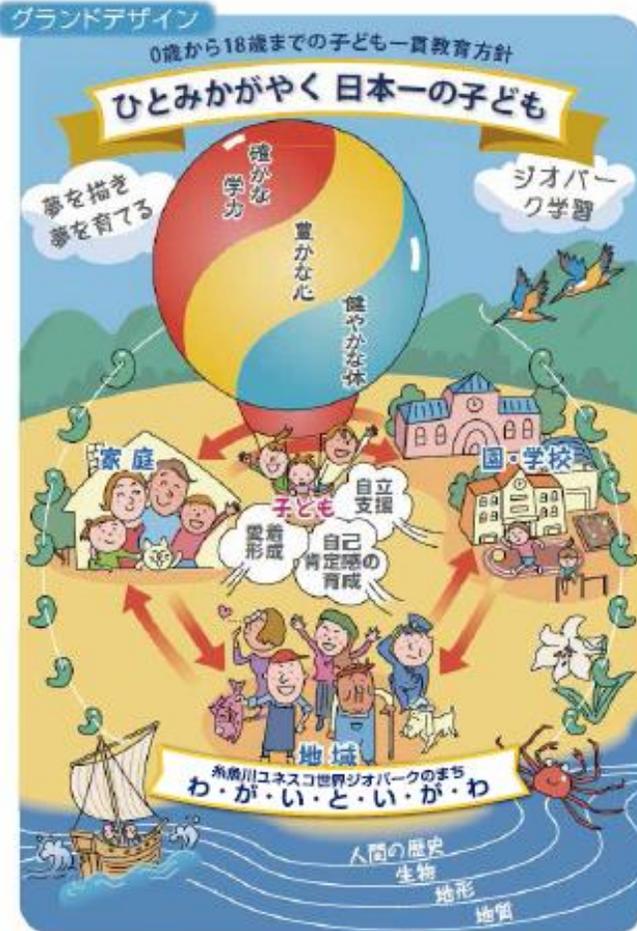


United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization

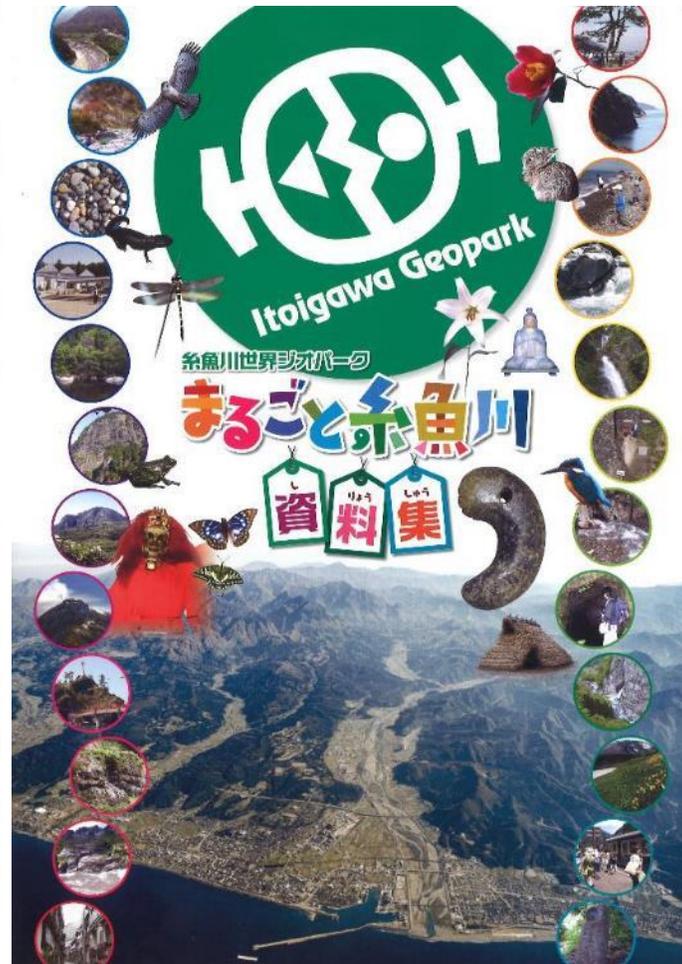
Unzen Volcanic Area
UNESCO
Global Geopark

糸魚川UGGpで行われている教育事業

子ども一貫教育基本計画



平成28年3月
糸魚川市
糸魚川市教育委員会



1. 0歳児から18歳までを対象とした「ジオパーク教育」を市の教育事業の柱に設定。
2. 学校の先生とジオパーク協議会専門員が協力し、ジオパーク学習を進めていくための教材を作成

(糸魚川市のwebsiteより)

<https://www.city.itoigawa.lg.jp/dd.aspx?menuid=5143>

子ども一貫教育基本計画

グランドデザイン

0歳から18歳までの子ども一貫教育方針

ひとみかがやく日本一の子ども



平成28年3月

糸魚川市
糸魚川市教育委員会

内容の理解のために

「ジオパーク学習」とは・・・

糸魚川市は、糸魚川ユネスコ世界ジオパークに認定されています。ジオパーク学習とは、ふるさとの地形・地質遺産、自然遺産、文化遺産の価値を知り、大地と生態、大地と人間との関わりに気付いていく学習です。

「ジオパーク学習」の目的は・・・

体験・学習活動を通して、ふるさと糸魚川への愛着(関心をもち、探究し、保全し、発信し、活用する力)や誇りを形成し、グローバルな視点・課題解決の視点・持続可能な発展の視点などをもつ次世代の担い手を育てることです。

「持続可能な発展」とは・・・

「Sustainable Development (持続可能な発展)」とは、「将来の世代のニーズを満たす能力を損なうことなく、現在の世代のニーズを満たす開発」や「人間を支える生態系が有する能力の範囲内で営みながら、人間の生活の質を向上させること」と定義されています。

糸魚川への愛着の高まり



13歳～18歳
ジオパーク研究期

11歳～12歳
ジオパーク学習期

9歳～10歳
地元ジオパーク探索期

0歳～8歳
地元ジオパーク体験期

ふるさと糸魚川の大地に育つ
子どもをイメージしました。

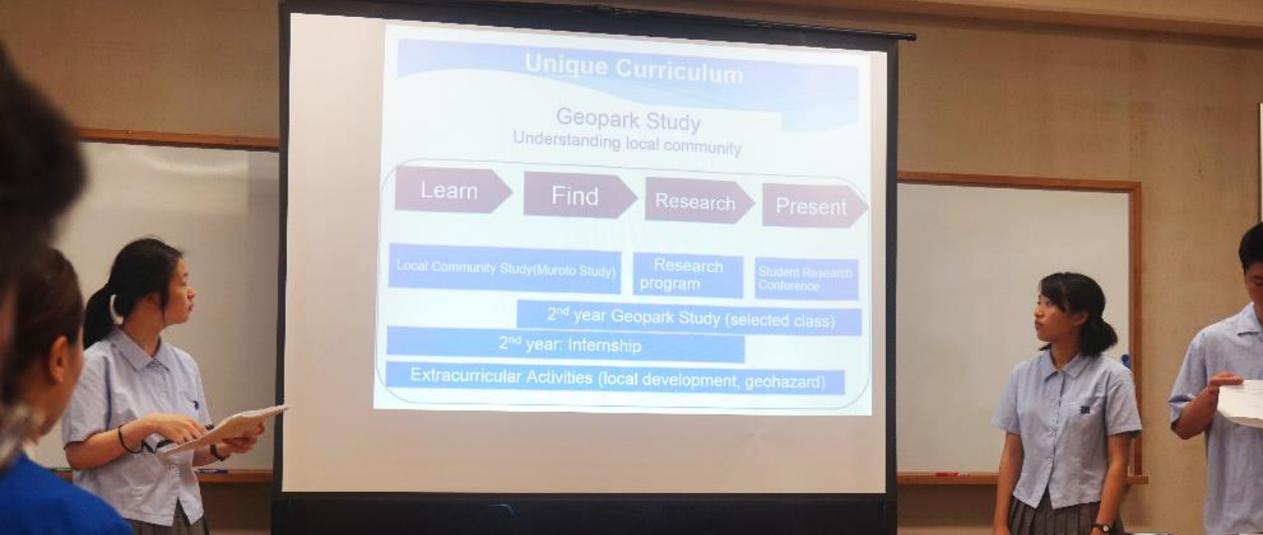
(糸魚川市の「子ども一貫教育基本計画」より引用)



子どもたちを対象とした防災教育
(洞爺湖有珠山UGGp)



アイヌの住居を再現した施設で先住民族の文化を学ぶ(アポイ岳UGGp)



自らの高校で行っている研究活動を
英語で紹介(室戸UGGp)



まちあるきを通じて地域住民から郷土の歴史や
見どころを学ぶ中学生(島原半島UGGp)



United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization



Unzen Volcanic Area
UNESCO
Global Geopark

講話の流れ

- ① ユネスコ世界ジオパークが目指すもの
- ② ユネスコ世界ジオパークにおける次世代育成
- ③ **ユネスコ世界ジオパークにおける産業振興**



室戸岬の地層を模したケーキ(室戸UGGp)



伊東市 Ito-city
海をわたる準備はできていた。今だって。
富戸 伊豆石安山岩
Deceptively crunchy chocolate biscuit

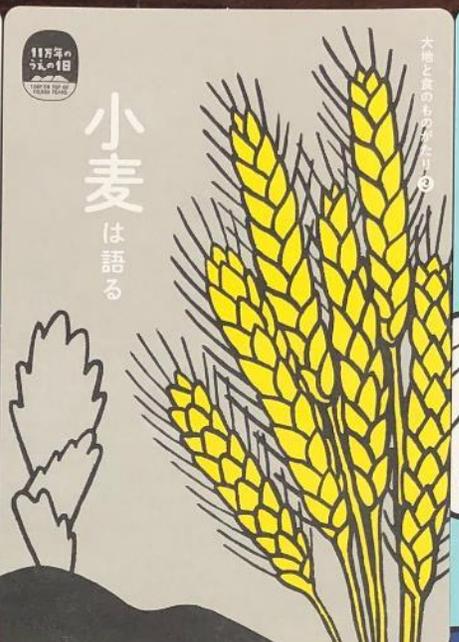
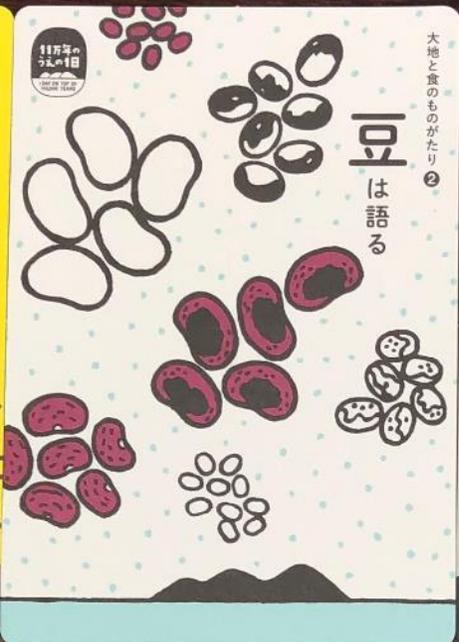
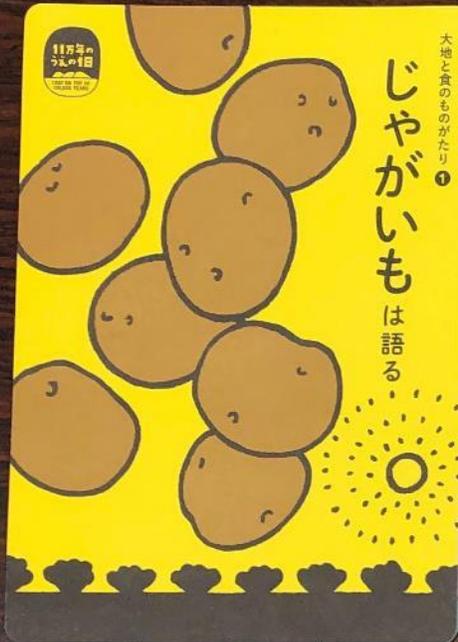
「ジオ菓子®」
(伊豆半島UGGp)



ジオパークと関連のある地域産品を集めた物産市「島原半島ジオ・マルシェ」(島原半島UGGp)



ジオガイドによるガイドツアー
(山陰海岸UGGp)



地域の農水産物と地球活動との関わりを紹介したカード(洞爺湖有珠山UGGp)